



**Plantronics Discovery™ 925**  
ユーザーガイド

## はじめに

Plantronics Discovery™ 925イヤークリップをお買い上げいただき、ありがとうございます。このガイドには、イヤークリップの設定方法と使用方法が記載されています。

△ 製品をご使用になる前に、本書に記載されている使用上の注意事項をお読みください。

## サポート

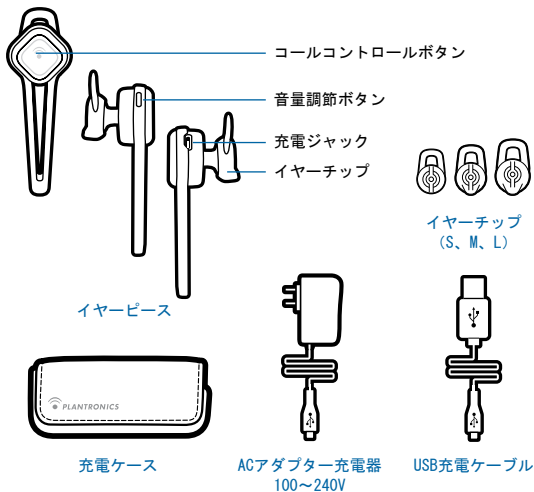
サポートが必要な場合は、プラントロニクス・サービスセンターまでお問い合わせください。(電話: 日本国内 0422-55-8812 / 米国 Technical Assistance Center 1 866 363 2583) また、弊社ウェブサイトのサポートページより電子メールでお問い合わせいただくことも可能です。

イヤークリップのペアリング用のPINコード(「パスキー」)は「0000」です。

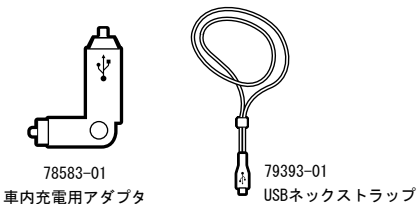
# 目次

パッケージの内容と各部名称.....	iv
イヤークラス本体の充電.....	1
ACアダプター充電器またはUSB充電ケーブルの使用.....	1
充電ケースの使用.....	2
電池残量の表示.....	2
携帯用充電ケースの充電.....	3
充電ケースの再充電.....	3
イヤークラスのペアリング.....	4
Plantronics QuickPair™テクノロジー.....	4
携帯電話とイヤークラスのペアリング.....	5
イヤークラスの装着.....	6
別のサイズのジェルイヤチップを取り付ける.....	6
イヤークラスの操作.....	7
ハンズフリー機能.....	8
通信距離.....	9
インジケータライトとトーン音.....	9
トラブルシューティング.....	11
複数のBluetooth機器の使用.....	13
マルチポイント接続機能のオン/オフ.....	13
通話を発信する.....	13
通話中にもう1台の電話で着信に応答する.....	13
製品仕様.....	14
製品の保証.....	15
使用上の注意事項.....	16

## パッケージの内容と各部名称



## アクセサリ（オプション）



\* 別売品です。ご注文に関しては、プラントロニクス・サービスセンターにお問合せください。

## イヤーピース本体の充電

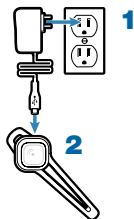
イヤーピースを快適にお使いいただくためには、まずフル充電してください。イヤーピースの充電中は、インジケータが赤でゆっくり点滅します。充電が完了すると、インジケータは消灯します。

(いずれの充電方法でも、インジケータの動作は同じです)

### 充電時間

3時間.....フル充電 (ACアダプター充電器  
またはUSB充電ケーブルを使用)

1時間.....初めてお使いになる前に最低限  
必要な充電量

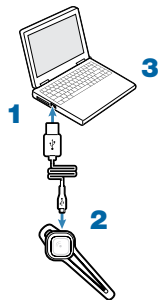


### 方法A：ACアダプター充電器を使用した場合

- 1 ACアダプター充電器をコンセントに接続します。
- 2 ACアダプター充電器をイヤーピースの充電ジャックに接続します。

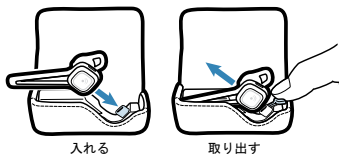
### 方法B：USB充電ケーブルを使用した場合

- 1 USB充電ケーブルをコンピューターのUSBポートに接続します。
- 2 USB充電ケーブルをイヤーピースの充電ジャックに接続します。
- 3 コンピューターの電源を入れます。



**△警告：**イヤーピースは、充電器に接続したまま使用しないでください。

## イヤープース本体の充電



### 充電時間

3時間.....フル充電（充電ケースを使用）

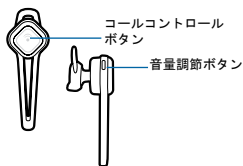
1時間.....初めてお使いになる前に最低必要な充電

### 方法C：充電ケースを使用した場合

充電ケースのカバーを開きます。イヤープースの充電ジャックを、ケースのMicro USBポートに合わせます。イヤープースを軽く押して、Micro USBポートに取り付けます。

**重要：**イヤープースをケースから無理に取り外すと、Micro USBポートが破損する恐れがあります。イヤープースを正しく取り外すには、Micro USBポートから垂直ではなく斜め上に向かってイヤープースのイヤーチップ側を親指で軽く押ししてください。もしくは取り出しボタンを押して取り出してください。

### イヤープース本体の電池残量表示

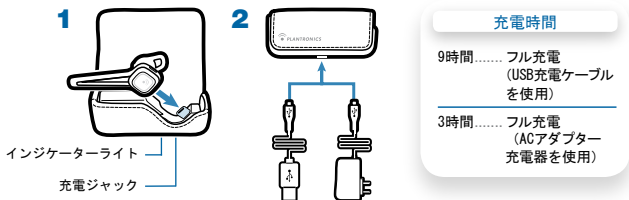


### 充電インジケータライト

点滅回数	電池残量
1	フル充電
2	フル充電の1/3~2/3
3	フル充電の1/3以下

イヤープースの電源を入れた状態で、コールコントロールボタンと音量調節ボタンを同時に約2秒間押し続けます。インジケータライトが赤で点滅し、電池残量が表示されます。

## 携帯用充電ケースの充電



イヤークラスが充電ケース内で1回フル充電されたら、充電ケース本体の電池も充電してください。充電ケースを充電している間、ケースの底にあるインジケータライトが赤で点滅します。充電が完了すると、インジケータは消灯します。イヤークラスを充電ケースに入れて充電した場合は、イヤークラス本体と充電ケースの両方が一度に充電できます。

### 充電ケースの再充電

- 1 充電ケースの電池残量を確認するには、イヤークラスをケースに接続してください。イヤークラスが充電モード（インジケータライトがゆっくり赤で点滅する状態）に入らない場合は、イヤークラスと充電ケースの両方を再充電してください。
- 2 ACアダプター充電器をコンセントに接続するか、USB充電ケーブルをコンピュータに接続し、充電ケースの底の充電ジャックに接続します。充電ケースの充電を始めてから10分が経過した後一旦充電を中断した場合は、充電サイクルを完了させるために60分以上置いてから次の充電を開始してください。

**注：**ACアダプター充電器を使用して再充電している場合、充電中にケースに触れると暖かく感じられます。充電が完了すると、ケースの温度は下がります。詳しくは、「使用上の注意事項」（16ページ）を参照してください。

## イヤークピースのペアリング

ペアリングは、イヤークピースをお使いの携帯電話などのBluetooth®機器に認識させるプロセスです。イヤークピースを初めて使用する前に、Bluetooth対応携帯電話とペアリングする必要があります。通常は、イヤークピースと携帯電話を1回だけペアリングする必要があります。

ペアリングのためのBluetoothの起動方法については、お使いのBluetooth携帯電話などの機器の取扱説明書をご確認ください。

### Plantronics QuickPair™テクノロジー

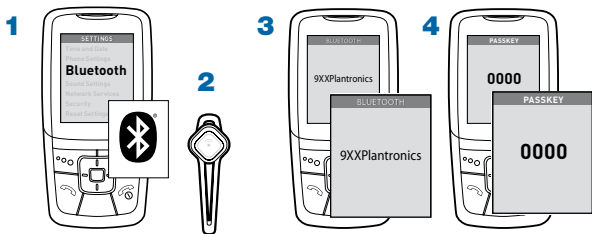
本イヤークピースには、Plantronics QuickPairテクノロジーが搭載されており、ペアリングを簡単にセットアップすることができます。

イヤークピースは、電源を初めて入れたときに、自動的に10分間ペアリングモードになる機能です。ペアリングが正常に完了した場合、イヤークピースの電源は入ったままになり、すぐに使用できます。

10分以内にペアリングが完了しなかった場合、イヤークピースの電源は自動的に切れます。Bluetooth電話とのペアリングが完了するまでは、イヤークピースの電源を入れ直すたびに、自動的にペアリングモードになります。



# 携帯電話とイヤープースのペアリング

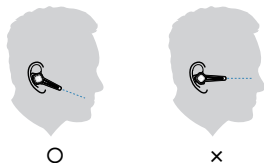


## 携帯電話とイヤープースを始めてペアリングする

- 1** 携帯電話機のBluetooth機能をオンにします。  
携帯電話で、[設定]または[ツール]>[Bluetooth]>[新規機器登録]を選択します。(携帯電話によりオプション名が異なります)詳しくは、お使いの携帯電話の取扱説明書を参照してください。
- 2** イヤープースの電源をオンにします。  
コールコントロールボタンを、インジケータが赤と青で点灯するまで押し続けます。これで、イヤープースがペアリングモードになります。インジケータが赤と青で点滅しない場合は、もう一度コールコントロールボタンを押したままにしてイヤープースの電源を切ります。  
その後、インジケータが赤と青で点滅するまで、もう一度コールコントロールボタンを押したままにします。
- 3** 携帯電話からイヤープースを検出します。  
電話で、[設定]または[ツール]>[接続]>[Bluetooth]>[新規機器登録] (自動的に検索を始めます)>[9XXPlantronics]を選択します。(携帯電話によりオプション名が異なります)詳しくは、お使いの携帯電話の取扱説明書を参照してください。
- 4** PINコード(パスキー)の入力を求められたら、「0000」と入力します。  
ペアリングが完了すると、イヤープースのインジケータが青で点滅します。これで、イヤープースが電話に接続され、使用する準備が整います。

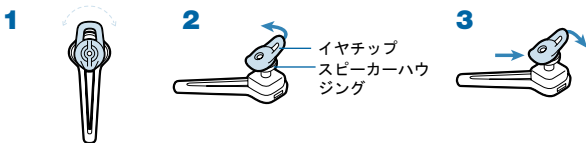
## イヤピースの装着

最高の音質を得るために、マイクブームが口の端にくるようにし、イヤピース本体を頬にぴったりとつけてください。



### 別のサイズのジェルイヤチップを取り付ける

安定した装着感を得られない場合、イヤチップの位置を調節するか、別のサイズのイヤチップを試します。イヤピースには、Mサイズのイヤチップが標準で取り付けられていますが、付属のSサイズまたはLサイズのイヤチップに交換できます。



- 1** イヤピースを耳から外し、イヤチップを回してループ部分の位置を調整し、耳に快適に装着できるようにします。それでも不安定だと感じる場合は、イヤピースを耳から外し、別のサイズのイヤチップに交換します。
- 2** イヤチップを外すには、イヤチップのループ部分を手前に軽く引いてスピーカーハウジングから外します。
- 3** 新しいイヤチップを取り付けるには、ループ部分をマイクブームと逆方向に向けてイヤチップをスピーカーハウジングに合わせ、イヤチップを軽く押します。

## イヤークリップの操作

---

**イヤークリップの電源を入れる** インジケータが青で点灯するまで、コールコントロールボタンを約2秒間押し続けます。イヤークリップの電源を入れたときにインジケータが赤で3回点滅する場合は、電池残量がわずかですので、再充電が必要です。

**注:** イヤークリップがスタンバイモードのときは、インジケータは消灯しています。イヤークリップの電源が入っていることを確認するには、どれかボタンを押してください。青いライトが点滅します。

---

**イヤークリップの電源を切る** インジケータが赤で点灯するまで、コールコントロールボタンを約4秒間押し続けます。電源が切れると、インジケータは消えます。

**注:** イヤークリップを装着している場合、電源を入れると上昇音が聞こえ、電源を切ると下降音が聞こえます。

---

**着信に応答  
または着信を  
拒否する** イヤークリップから着信音が聞こえたら、コールコントロールボタンを1回軽く押します。低いトーン音が1回聞こえ着信に応答します。  
着信を拒否して通話をボイスメールに転送するには、コールコントロールボタンを約2秒間押します。

**注:** イヤークリップから着信音が聞こえる前に携帯電話が鳴ることがあります。その場合、イヤークリップから着信音が聞こえるまで待つから、コールコントロールボタンを押して電話に応答してください。

---

**通話を終了する** 通話中にコールコントロールボタンを軽く押します。

---

**電話を発信する** イヤークリップが携帯電話とペアリングされており、通信可能範囲内にあるときは、携帯電話で電話番号を入力し、携帯電話の通話ボタンを押すと、通話が自動的にイヤークリップに転送されます。

**注:** 携帯電話の発信にヘッドセットが連動できない機種があります。携帯電話の動作適合は弊社のWebサイトをご確認ください。

**注2:** 一部携帯電話ではマルチポイントで接続できない機種があります。携帯電話の動作適合は弊社のWebサイトをご確認ください。

**注3:** ヘッドセットでは、2台目の携帯電話からの着信に応答するときに、元の通話を保留にすることはできません。

---

**イヤークリップと  
電話機の間で  
通話を転送する** 通話中に、コールコントロールボタンを約2秒間押し続けます。低いトーン音が1回聞こえ、続いて2回聞こえます。

# イヤークーパースの操作

## マルチポイント接続機能をオンにする

電池を長持ちさせるために、製品の出荷時はマルチポイント接続機能がオフに設定されています。この機能をオンに切り替える手順については、「マルチポイント接続機能のオン/オフ」(13ページ)を参照してください。

## 通話中のオンラインインジケータをオン/オフにする

イヤークーパースの電源が入った状態で音声調節ボタンを約4秒間押し続けます。インジケータが青で2秒以上減光点灯するとオフになります。再度オンラインインジケータをオンにするには同じ操作を繰り返します。インジケータが青で2秒以上明るく点灯するとオンになります。低いトーン音が1回聞こえ、少し間隔をおいてからさらに2回聞こえます。

## 音量を調節する

通話中に音量調節ボタンを軽く押します。音量には3段階の設定があります。ボタンを押すごとに音量が大きくなり、上限に達すると低いトーン音が2回聞こえます。さらにボタンを押すと、今度は音量が下限まで小さくなってゆき、その後再び上限まで大きくなってゆきます。

**△ 警告:** ヘッドフォンやイヤークーパースを長時間大きな音量で使用しないでください。難聴になる恐れがあります。常に適度な音量でご使用ください。

# ハンズフリー機能

携帯電話やその他のハンズフリープロフィールをサポートするBluetooth機器では、次の機能が使用できます

## 最後にダイヤルした番号へリダイヤルする

コールコントロールボタンを2回軽く押します。低いトーン音が2回聞こえます。

## 音声ダイヤル機能を使う

イヤークーパースの電源が入っているときに、コールコントロールボタンを、低いトーン音が1回聞こえるまで約2秒間押し続けます。

(携帯電話が対応している場合: お使いの携帯電話のユーザーガイドでご確認ください)

## 通信距離

接続を維持するには、イヤークラスをBluetooth機器から約10mの範囲内で使用してください。イヤークラスと電話の間に障害物があると、電波干渉を受ける可能性があります。

よりよい音質を得るには、イヤークラスと携帯電話が、自分の身体と同じ側にくることが望ましいです。

通信可能範囲外に移動すると、音質が低下します。通信可能範囲外に移動したために接続が切断されると、イヤークラスから高いトーン音が聞こえ60秒間にわたって再接続が試みられます。通信可能範囲内に戻ると、コールコントロールボタンを押して手動で再接続できます。

**注：**音質は、イヤークラスとペアリングされている機器により変わることがあります。

## インジケータライトとトーン音

	ライト	トーン音
ステータス確認	青で1回点滅	トーン音1つ
充電	10秒ごとに赤で1回点滅	なし
充電終了	なし	なし
電池残量不足	フル充電の2/3以下の場合、赤で2回点滅	なし
電池残量微少	10秒ごとに赤で3回点滅	10秒ごとに高いトーン音3つ
ペアリング	赤と青で点滅	低いトーン音1つ
ペアリング完了	青で点滅	低いトーン音1つ
電源のオン	2秒間にわたり青で点灯	上昇音
電源のオフ	4秒間にわたり赤で点灯	下降音

## インジケータライトとトーン音

	ライト	トーン音
着信中	2秒ごとに青で3回点滅	2秒ごとに小刻みな低いトーン音3つ
着信応答	青で1回点滅	低いトーン音1つ
通話中	2秒ごとに青で1回点滅	なし
音量の調節	調節するたびに青で1回点滅	対応する音量のトーン音1つ 音量の上限に達するとトーン2つ
通話終了	青で1回点滅	低いトーン1つ
不在着信	10秒ごとに紫で3回点滅 (5分間継続)	なし
通信可能範囲外に移動	なし	高いトーン音1つ
通信可能範囲内に移動	イヤピースの現在の状態に合わせて点滅	低いトーン音1つ
マルチポイント接続機能のオン	青で2回点滅	なし
マルチポイント接続機能のオフ	青で1回点滅	なし

注：初期設定では、オンラインインジケータはオンに設定されています。オンラインインジケータをオフに切り替える手順については、「イヤピースの操作」（8ページ）を参照してください。

## トラブルシューティング

---

イヤークラスから  
通話ができない。

イヤークラスがフル充電されていることを確認してください。  
イヤークラスが、使用するBluetooth機器とペアリングされていることを確認してください。  
「イヤークラスのペアリング」(4ページ)を参照してください。

---

携帯電話で  
イヤークラスが  
検出されない。

携帯電話とイヤークラスの両方の電源をいったん切って入れ直してから、4ページのペアリング手順を繰り返してください。

---

PINコードを入力で  
きない。

携帯電話とイヤークラスの両方の電源をいったん切って入れ直してから、4ページのペアリング手順を繰り返してください。PINコード(パスキー)は「0000」です。

---

通話相手の声や  
ダイヤル音が  
聞こえない。

イヤークラスの電源がオンになっていない可能性があります。コールコントロールボタンを、ダイヤル音が聞こえるまで(インジケータが青で点灯するまで)約2秒間押してください。  
イヤークラスが通信可能範囲外にある可能性があります。Bluetooth機器の近くに移動してください。  
イヤークラスの電池残量がない可能性があります。充電してください。「イヤークラスの充電」(1ページ)を参照してください。  
音量が小さすぎる可能性があります。音量調節ボタンを繰り返し押して音量を調節してください。手順については、「イヤークラスの操作」(8ページ)を参照してください。  
イヤークラスが正しく取り付けられていることを確認してください。「イヤークラスの装着」(6ページ)を参照してください。

---

## トラブルシューティング

---

音質が悪い。                      マイクブームを口元に向け、イヤークラスが耳に適切に装着されていることを確認してください。  
「イヤークラスの装着」(6ページ)を参照してください。

---

通話相手に自分の声が聞こえない。                      イヤークラスが通信可能範囲外にある可能性があります。Bluetooth機器の近くに移動してください。  
「通信距離」(9ページ)を参照してください。

---

イヤークラスが耳にフィットしない。                      別のサイズのイヤークラスを試してください。  
「イヤークラスの装着」(6ページ)を参照してください。

---

イヤークラスが耳から落ちる。                      マイクブームを口元に向け、イヤークラスが耳に適切に装着されていることを確認してください。  
「イヤークラスの装着」(6ページ)を参照してください。

---

イヤークラスが汚れている。                      イヤークラスからイヤークラスを外し、洗剤を溶かしたぬるま湯で洗って十分に乾かします。イヤークラスが完全に乾いてからイヤークラスに取り付けてください。

---



## 複数のBluetooth機器の使用

Plantronics Discovery 925ではマルチポイント接続機能が搭載されているため、1つのイヤークラスで2台のBluetooth対応携帯電話や携帯電話とパソコン・PDAなど2台のBluetooth搭載機器を使用できます。

### マルチポイント接続機能のオン/オフ

複数の携帯電話を使用するには、マルチポイント接続機能をオンにする必要があります。この機能がオフの場合、イヤークラスは1台のBluetooth機器にしか接続できません。

- 1** イヤークラスの電源を切った状態で、音量調節ボタンとコールコントロールボタンを同時に押し続けます。イヤークラスの電源が入り、インジケータが青で2回点滅します。
- 2** イヤークラスともう1台の携帯電話をペアリングする手順については、「イヤークラスのペアリング」(5ページ)を参照してください。

**注:** マルチポイント接続機能をオフに切り替えるには、手順1を繰り返します。インジケータが青で1回点滅し、マルチポイント接続機能がオフになったことを示します。

### 通話を発信する

イヤークラスは、直前に使用した電話から通話を発信します。もう1つの電話から発信するには、その携帯電話の通話コントロールを使います。これより、2台目の電話とイヤークラス間にアクティブなリンクが形成されます。

### 通話中にもう1台の電話で着信に应答する

新しい着信に应答する場合は、元の通話を終了する必要があります。新しい着信に应答するときに、元の通話を保留にすることはできません。

- 1** コールコントロールボタンを1回押して、通話中の電話を切ります。
- 2** コールコントロールボタンをもう1回押して、もう1台の電話からの新しい着信に应答します。

**注:** 新しい着信に应答しない場合、着信した携帯電話に留守番電話やボイスメール機能があるときは、着信が留守番電話やボイスメールに転送されます。

## 製品仕様

連続通話時間*	最大約5時間
連続待受時間*	最大約175時間 (マルチポイント接続機能がオフの場合) 最大約100時間 (マルチポイント接続機能がオンの場合)
充電時間	イヤークー皮的の充電 (ACアダプター充電器使用) = 約3時間 イヤークー皮的の充電 (USB充電ケーブル使用) = 約3時間 イヤークー皮的の充電 (充電ケース使用) = 約3時間 充電ケースの充電 (ACアダプター充電器使用) = 約3時間 充電ケースの充電 (USB充電器使用) = 約9時間
通信距離	約10m
イヤークー皮的重量	約8g
電池	イヤークー皮的: リチウムイオンポリマー 充電ケース: ニッケル水素
保管・使用温度	0° C~40° C (0° C以下になる場所では充電しないでください。また0° C以下となる寒冷地における無人の車両の中などでは充電しないでください)
バージョン	通信規格: Bluetooth® v2.0+EDR (Enhanced Data Rate) 対応 (v1.1およびv1.2との下位互換あり)
接続互換性	ヘッドセットプロファイルとハンズフリープロファイルをサポートするBluetooth対応携帯電話およびBluetooth機器に対応

\*お使いの機器によって多少異なります。

## 製品の保証

Plantronics社によって製造、販売、または承認された製品が、日本国内で購入および使用される場合に限り、その製品に物理的な欠陥がないことを保証します。

保証期間は、製品の購入日から1年間とします。


この保証は、領収書の原本をお持ちのお客様のみに適用されます。

この保証を満たさない製品は、Plantronics社の独自の判断により、修理または交換されるものとします。ただし、使用される製品や部品は、元のものと同能的に等しい再生品、調整品、または新品の場合があります。

日本国内でのサービスについては、日本プラントロニクス株式会社（電話：03-3509-6400）、またはプラントロニクス・サービスセンター（電話：0422-55-8812）まで、お電話でお問い合わせください。

この保証は、お客様に特定の法的権利を付与するものです。法の管轄地域によっては、他の権利が付与されることもあります。保証対象外の品目など、この制限付き保証について詳しくお知りになりたい場合は、弊社サービスセンターにお問い合わせください。

## 使用上の注意事項

Bluetooth®イヤークーピーズと付属品をお使いになる前に、次の注意事項を必ずお読みください。また、この指示書を大切に保管してください。製品やパッケージ、ユーザーの操作手順にも警告事項が記載されている場合があります。このマーク  は、安全上の警告事項を示します。

一般的な注意事項：

温度10° C~40° Cの環境で使用および保管してください。

### 警告

大音量で使用したり、音圧が高すぎると、聴力障害が発生する可能性があります。使用者により適する音量は異なりますが、イヤークーピーズは常に中程度の音量に設定し、大音量で長時間使用しないようにしてください。音量が大きいほど、聴力に影響を受けるまでの時間が短くなります。同じイヤークーピーズを使用する場合でも、ご利用の機器によって音量が異なる場合があります。使用する機器とその機器での設定が、イヤークーピーズで得られる音量に影響します。聞いていて不快と感じたときは、直ちにイヤークーピーズの使用を中止してください。聴覚の専門家は、聴力を保護するために次のことを実践することを勧めています。

- 1** イヤークーピーズを耳に装着する前に、音量を低レベルに下げる。
- 2** イヤークーピーズを大音量で使う時間を制限する。
- 3** 周囲の騒音を遮断する目的で音量を上げない。
- 4** 近くにいる人の声が聞こえない場合は、イヤークーピーズの音量を下げる。
  - イヤークーピーズを両耳に装着すると、外部の音が聞こえにくくなります。イヤークーピーズを装着したまま自動車を運転することは法律で規制されています。必ず法律を遵守し、正しくお使いください。
  - 運転中の携帯電話およびイヤークーピーズの使用については、必ず法規制に従ってください。運転中にイヤークーピーズを使用する場合は、注意が散漫にならないようにし、安全運転を心がけてください。
  - ガソリンスタンド、病院、発破現場、爆発の恐れのある場所、航空機内など、電気製品や無線機器の電源を切るよう指示や標識がある場所では、それらの指示に必ず従ってください。

- 本製品と、本製品のコードおよびケーブルを、稼働中の機械装置の側に置かないでください。また、製品のコードを首の周囲に巻きつけると、窒息する危険がありますのでご注意ください。
- 本製品は玩具ではありません。本製品は、お子様の手に触れないようにしてください。小さい部品で窒息する恐れがあります。
- イヤチップやイヤークッションを装着するときは、ユーザーガイドの手順に従い、耳穴に無理に押し込まないでください。耳穴に詰まった場合は、速やかに医師の診断を受けてください。
- イヤチップやイヤークッションは清潔に保ってください。耳垢などの汚れがついていると、性能が落ちることがあります。
- イヤークッションに高い圧力がかかると、外耳が傷つく恐れがあります。寝るときや、イヤークッションに不適切な圧力がかかる可能性のある状況では、イヤークッションを使用しないでください。
- 本製品や充電器を分解したり、異物を挿入しないでください。内部の部品が破損したり、けがをする恐れがあります。
- 本製品や充電器が加熱した場合、コードやプラグが破損した場合、落として破損した場合、水中に落とした場合は、充電器を電源から取り外し、製品の使用を中止してください。
- イヤークッションを湿気の多い場所で使用したり、雨やその他の液体で濡らさないでください。イヤークッションが破損したり、けがをする恐れがあります。高耐久型やスポーツ仕様の製品は、湿気の多い場所でも使用できます。

#### △ 充電に関する警告：

- 製品を充電する際は、感電や、爆発、火災を防ぐため、必ずPlantronics純正の充電器を使用してください。Plantronics製の充電器は、他の製品を充電したり、その他の目的のために使用しないでください。本製品の定格電圧がお住まいの地域の電源電圧や使用する電圧に対応していることを確認してください。
- イヤークッションが、専用アダプターを使って携帯電話の充電器で充電するように設計されている場合は、携帯電話の製造元によって認可された携帯電話付属の充電器のみを使用してください。
- 本製品に付属している取扱説明書に従ってイヤークッションを充電してください。
- 充電器で使用する電源（AC電源）コンセントは、本製品の側にあり、簡単に届く場所にあるものを使用してください。

#### △ 電池に関する警告：

爆発の危険、有毒な化学薬品の引火や漏出を避けるために、以下の警告に留意ください。

- 本製品または電池を焼却処分しないでください。電池の電解槽が爆発する恐れがあります。
- 電池を開けたり、分解しないでください。電池には腐食性材料が含まれている可能性があり、目や皮膚に害を及ぼしたり、飲み込むと中毒の原因となる恐れがあります。
- お子様の手の届かない場所に保管してください。
- 製品の電池が交換式でない場合は、製品を分解して電池を取り出さないでください。
- 電池の交換が可能な場合は、Plantronics製の電池のみを使用してください。電池をセットするときは、プラスとマイナスの向きが正しいことを確認してください。
- 非充電式乾電池から充電するタイプの製品の場合で、製品を長期間使用しないときは、充電器から電池を取り出してください。また、乾電池が切れたら、すぐに充電器から取り出してください。充電電池を使用しないでください。
- 電池や電池ホルダーが、鍵や硬貨のような金属に接触しないようにしてください。

リサイクル：本製品および電池は、適切な方法でリサイクルまたは廃棄してください。

廃棄方法については、地域のリサイクル施設にお問い合わせください。





日本プラントロニクス株式会社

〒100-0033

東京都千代田区霞が関1-4-2

大同生命霞が関ビル8F

03-3509-6400

プラントロニクス・サービスセンター

〒180-0006

東京都武蔵野市中町1-22-7

0422-55-8812

[www.plantronics.jp](http://www.plantronics.jp)

©2007 Plantronics, Inc. All rights reserved. Plantronics、のロゴ、Plantronics Discovery、およびSound Innovation Plantronics, Inc.の商標または登録商標です。Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有しており、Plantronics, Inc.は同社からライセンスの使用許諾を得て使用しています。その他すべての商標は、該当する所有者により所有されています。

米国特許5,210,791  
特許出願中

77376-05